



けやき

西東京市立栄小学校

令和 7 年 11 月 28 日(金)

西 東 京 市 栄 町 2 - 1 0 - 9

TEL 0 4 2 (4 2 3) 0 2 7 6

地域を学ぶ・地域で学ぶ

校長 佐藤 千晴

先日の音楽会は、多くの皆様にご来校いただき、誠にありがとうございました。学校の大きな行事に向けて、子供たちは一生懸命練習に取り組みます。今回のようにその成果を多くの皆様にご覧いただき、子供たちにとって大きな励みとなりました。音楽会を通して、歌う喜びや音を重ね合う楽しさ、協力し合って創り上げる達成感など、多くのことを味わえた場となりました。1日目の児童鑑賞日では、全学年が一斉に集まり、他学年の合唱・合奏を鑑賞しました。他学年の発表に大きな拍手が沸き起こり、体育館中があたたかな空気に包まれました。大きな学校行事や日々の学校生活の中で子供たちは、確実に成長をしていることを実感しています。

来週より12月に入り、2学期のまとめの時期となります。学校では児童の学力の向上、教員の授業力向上を図るため毎年、校内研究を行っています。今年度は「自ら課題を設定する力の育成 ～生活科・総合的な学習の時間を軸として～」を研究主題に授業研究を中心に職員の研修を積み重ねています。この研究は生活科・総合的な学習の時間を主に、西東京市の教育施策の一つともなっている『ふるさと探究学習』に力を注いで3年目を迎えます。自分たちの地域を知り、地域のことを学び、郷土を愛する心情を育んでいくための学びを進めるとともに、自ら課題解決を図る力をもった児童の育成を目指しています。課題を設定し、その課題を解決するために思考を重ねていく学習です。また、地域の文化や環境、歴史等を地域の方々等に協力をしていただいて、学年の発達段階に応じた『ふるさと探究学習』も進めています。

このような学びを続けて3年目となりますが、先日嬉しいお知らせが学校に届きました。昨年度の6年生(現中学1年生)が総合的な学習の時間で、自分たちの住んでいる町の活性化を図るため、グループに分かれて課題を設定し、学習を行いました。その中に『天神社』をテーマに取り組んだグループがありました。自分たちに身近な『天神社』をもっと多くの人に知ってもらいたいとの思いから、「何かできることはないか」と話し合い、「お守り」のデザインを考えました。その提案に『天神社』の皆様が賛同してくださり、プロのデザイナーの方が子供たちの考えた案を組み合わせデザインをしたものを、来年(2026年)のお守りとして元日から数量限定で販売されることとなりました。本校の目指す「地域を学び、地域で学び、そして地域に貢献する」学習が一つの形となりました。『天神社』にとっても初めての試みで、子供たちの思いが形となったことをとても喜んでいただきました。地域とともに歩む学校としても嬉しい一歩です。『天神社』の関係の皆様、ありがとうございました。

これからも「日々の学び」「地域学習」を大切に、子供たち一人一人が、自分の力を発揮し、生き生きと学校生活を送ることができるよう教職員一同、一層努力してまいります。今後も本校の教育活動にご理解とご協力をいただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

生活指導

12月の生活目標:「教室をみんなできれいにしよう」

今年度に入ってからずっとお世話になっている教室に感謝の気持ちを込めて、しっかりと整理整頓や掃除をしていきます。「掃除をすると心が磨かれる」といいます。自分たちの生活する環境をきれいにし、心もすっきりとして新しい年を迎えられるように指導します。ご家庭でもお話しいただければ幸いです。